【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【公開番号】特開2003-25440(P2003-25440A)
【公開日】平成15年1月29日(2003.1.29)
【出願番号】特願2001-212904(P2001-212904)
【国際特許分類第７版】
　Ｂ２９Ｃ　61/06
　Ｂ６５Ｄ　25/20
　Ｂ６５Ｄ　65/02
　Ｂ６５Ｄ　81/30
　Ｇ０９Ｆ　 3/04
// Ｂ２９Ｋ　25:00
　Ｂ２９Ｋ 105:02
　Ｂ２９Ｌ　 7:00
【ＦＩ】
　Ｂ２９Ｃ　61/06　　ＺＡＢ
　Ｂ６５Ｄ　25/20　　Ｑ
　Ｂ６５Ｄ　65/02　　Ｅ
　Ｂ６５Ｄ　81/30　　Ａ
　Ｇ０９Ｆ　 3/04　　Ｃ
　Ｂ２９Ｋ　25:00
　Ｂ２９Ｋ 105:02
　Ｂ２９Ｌ　 7:00

【手続補正書】
【提出日】平成16年3月8日(2004.3.8)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３７】
【発明の効果】
本発明の熱収縮性ポリスチレン系樹脂フィルムは、実用上充分に熱収縮率が大きく、熱収縮時に、収縮工程での温度のゆらぎや不均一にかかわりなく均等に収縮して、収縮むらが発生せず、美麗な外観を呈する。さらに収縮後に高温条件下にさらされても、たるみやしわが発生せず、その外観を安定して保持する。また、外部からの機械的な刺激や光線から被包装物を保護でき、被包装物の劣化を防止できる。
【表１】

	主体樹脂	ゴム成分	主体樹脂とゴム成分の比率（重量比）	改質剤	延伸倍率（倍）
実施例１	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ﾊｲｽﾁﾚﾝｺﾞﾑ(ｽﾁﾚﾝ85wt%)	5.0
実施例２	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ﾊｲｽﾁﾚﾝ水添物	5.0
実施例３	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ｽﾁﾚﾝｸﾞﾗﾌﾄﾎﾟﾘﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ	5.0
実施例４	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ｽﾁﾚﾝｸﾞﾗﾌﾄ-ｽﾁﾚﾝﾌﾞﾀｼﾞｴﾝｺﾞﾑ	5.0
比較例１	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ﾊｲｽﾁﾚﾝｺﾞﾑ(ｽﾁﾚﾝ85wt%)	5.0
比較例２	ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	５／５	－	5.0
比較例３	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ﾊｲｽﾁﾚﾝｺﾞﾑ(ｽﾁﾚﾝ85wt%)	5.0
参考例１	4-ﾒﾁﾙｽﾁﾚﾝ(40mol%)共重合ｼﾝｼﾞｵﾀｸﾃｨｯｸﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ	ｽﾁﾚﾝ(25wt%)-ﾌﾞﾀｼﾞｴﾝ共重合体	８／２	ﾊｲｽﾁﾚﾝｺﾞﾑ(ｽﾁﾚﾝ85wt%)	5.0

【表２】

	試験例におけるラベル		（１）近紫外線の透過率T (A/B)	（２）最大熱収縮率(%)	（３）収縮斑
	長さ（ｃｍ）	画像形成位置（対ボトル）			
実施例１	２２	全面	０．１５	６４	◎
実施例２	２２	全面	０．０８	７２	◎
実施例３	２２	全面	０．０８	７２	◎
実施例４	２２	全面	０．０６	７６	◎
比較例１	２２	全面	０．２５	４１	×
比較例２	２２	全面	０．２３	５２	△
比較例３	２２	下側半分	０．６０	６４	◎
参考例１	１０	全面	０．５２	６７	◎